## 経営の状況

### （１）損益計算書

令和４年度は、総収益が2,079,793千円で、前年度に比べて95,395千円増加したが、これは、新型コロナウイルス感染症患者の入院病床確保等の補助金により医業外収益が増加したことが主な要因である。

総費用は前年度に比べて96,710千円減少したが、これは、主に退職給付引当金の不足解消に伴う給与費の減によるものであり、これらの結果、令和４年度における純損益は499,556千円となり、前年度に比べ192,105千円の増で、引き続き黒字となった。（表１）

なお、第３次中期経営計画策定時に239,000千円（H28決算）あった累積欠損金は、令和元年度に解消している。

（表１）比較損益計算書



### （２）貸借対照表

令和４年度の財務状態は、表２のとおりである。資産は、現金預金の増等により増加し、負債は、企業債の増による固定負債の増、未払金の増による流動負債の増等により増加した（表２）。

（表２）比較貸借対照表

